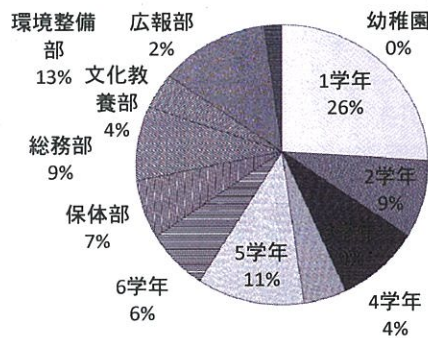


南っこ祭りアンケート(役員)

1 南っこ祭りに参加しましたか？

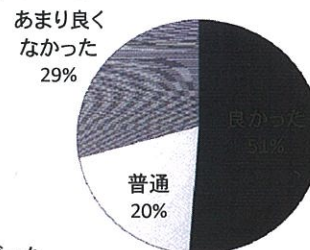
『幼稚園』	0人	(0.0%)
『1学年』	12人	(26.1%)
『2学年』	4人	(8.7%)
『3学年』	4人	(8.7%)
『4学年』	2人	(4.3%)
『5学年』	5人	(10.9%)
『6学年』	3人	(6.5%)
『保体部』	3人	(6.5%)
『総務部』	4人	(8.7%)
『文化教養部』	2人	(4.3%)
『環境整備部』	6人	(13.0%)
『広報部』	1人	(2.2%)
総数	46人	(100.0%)



2 5～6年生を主体に子どもと大人が一緒に作り上げていく「南っ子まつり」はいかがでしたか？

1『良かった』	21人	(51.2%)
2『普通』	8人	(19.5%)
3『あまり良くなかった』	12人	(29.3%)
総数	41人	(100.0%)

『(複数回答1、選択なし8)』



2の理由を教えてください。

【良かった】

- ・5～6年生が頑張っていてよかった。小さい子にも優しく素敵だった。
- ・子供たちが祭を通して自分たちで作り上げていく大変さとやりがいを経験できたから。
- ・今までで一番意義深く、楽しい祭りだった。子供たちが活き活きと仕事をこなす様子が初々しく、頼もしかった。下級生も上級生の対応に刺激を受けたのでは。
- ・子供たちの成長、学校での様子を真近に見られたから。保護者が頑張る姿も感じてもらえたのではないかな。
- ・「子供は出来ないはず」の先入観を“大人”が一度捨ててみる、良い練習の場になったのではないかな。
- ・子供たちは、アイデアと想像力にあふれていた
- ・お化け屋敷が素晴らしかった。

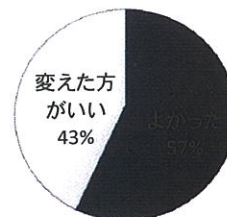
【あまり良くなかった】

- ・事前準備が大変だった。変更が多かった。
- ・準備期間が短い、主旨が統一されていない、協力体制が不十分だった
- ・5～6年生と相談や確認作業がなかなかできず、大人が段取りせざるを得ないことが多かった。
- ・子供が立案し、大人が用意し、子供にやらせた祭りになった気がする。
- ・5～6年生の親の協力が少なかった。5～6年の保護者が中心となり運営したほうが良かったのでは。
- ・子供たちのやる気を感じられなかった。主体という感じではないと思う。
- ・先生方との関わりがなかったのが残念だった。

3 まつりの時間や構成についてはいかがでしたか？

1『よかった』	21人	(56.8%)
2『変えた方がいい』	16人	(43.2%)
総数	37人	(100.0%)

(選択なし 11)



その理由を教えてください。

【よかった】

- ・夜行より、昼の方が安全面から考えても良いと思った。
- ・お店を終わった後、ゆっくり舞台を観られてよかった。

【変えた方がいい】

- ・出店を11時スタートにして、全体の時間を短くしても良かったのでは。
- ・12時前に完売する店が多かった。
- ・1部と2部の間に掃除を入れたほうが良かった。掃除をせず帰る子もいた。
- ・ステージを先に行い、11時～14時出店。
- ・ステージの部活紹介は最後までいいのでは。(部活紹介後、一斉にいらなくなりました)

4 事前準備で困ったこと、大変だったこと、ご提案などがありましたらお聞かせください

- ・場所の確保が出来ず困った。
- ・5～6年の状況がわからず子供たちと連絡を取る方法もなく集まるのが困難だった。
- ・子供たちが主旨を理解しておらず、大人との信頼関係もなく、意思疎通に苦労した。
- ・南っこ祭りと運動会の日が近すぎた。

5 当日困ったこと、改善点、ご提案などがありましたらお聞かせください

- ・当日、あるコーナーでは、子供の集合が早く、1時間以上大人が不在の状況があった。
- ・食べ物がすぐ売り切れてしまった。
- ・取り置きについて、廃止案も含め、やり方を変えた方がいいと思う。
- ・体験カードの内容は漢字や文章など、もっと低学年にもわかりやすくした方がよかった。
- ・体験コーナーは、5つのブース全部が出来た方がよかった。
- ・全てが大変だった。去年までの祭りでいいと思う。

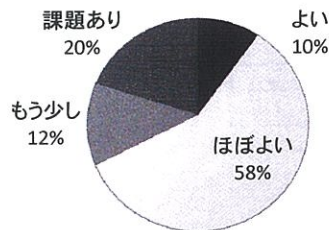
6 他のコーナーについてアドバイスがあればお聞かせください

- ・体験コーナーの紙ひこうきは、作った後、飛ばしている子がいて危なかった。
- ・募金をしていないのにお化け屋敷に入れた子がいた。
- ・食事が早くに完売したことで食事が出来ずに困っている子がいた。
子供たちが食事ができる体制を優先すべき。
- ・コーナーによっては、子供が主体なのか大人が主体なのか分からない状況があった。
- ・執行部は、主旨に対する考え方をぶれずに、対応・体制作りをしてほしい。

【南っこまつり☆子どもたちについて】

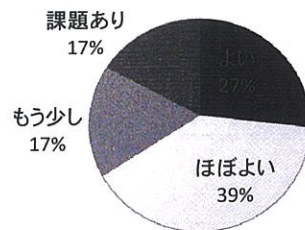
① それぞれの分担の仕事はしっかりできていましたか？

『よい』	4人	(9.8%)
『ほぼよい』	23人	(56.1%)
『もう少し』	5人	(12.2%)
『課題あり』	8人	(19.5%)
総数	40人	(97.6%)



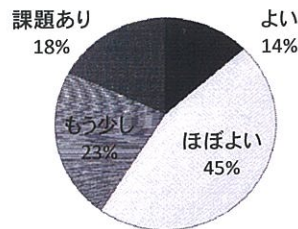
② 6学年がリードし、みんなで力をあわせ、仲良く活動できていましたか？

『よい』	11人	(26.8%)
『ほぼよい』	16人	(39.0%)
『もう少し』	7人	(17.1%)
『課題あり』	7人	(17.1%)
総数	41人	(100.0%)



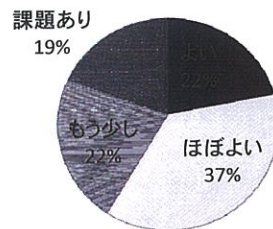
③ あいさつはできていましたか？

『よい』	6人	(14.6%)
『ほぼよい』	20人	(48.8%)
『もう少し』	10人	(24.4%)
『課題あり』	8人	(19.5%)
総数	44人	(107.3%)



④ 自分で考え動けていましたか？

『よい』	9人	(22.0%)
『ほぼよい』	15人	(36.6%)
『もう少し』	9人	(22.0%)
『課題あり』	8人	(19.5%)
総数	41人	(100.0%)



(記入なし6、複数回答2、一部記入1 含む)

⑤ 子どもたちと一緒に活動したことについてどうですか？

- ・子供たちが積極的で生き活きた姿を観られてよかった。
- ・自分の子と違う学年の子と作業したり協力しあえてよかった。
- ・子供たちが、普段、友達とどのように接しているのか様子が見られてよかった。
- ・元気をもらった。何より子供たちが一生懸命で心うたれた。
- ・子供たちのモチベーションに個人差があり、まとめるのが大変だった。
- ・もし、5～6年生主体で何かやるのであれば、授業のいっかんでやってほしい。

【子どもたちや大人の姿で気づかれたこと】

- ・お店番を決めていたが、子供が来ず誰もいない時間帯があり、大人が対応した。
- ・男の子と女の子では、主旨の理解度や反応に差があった。
女の子は積極的に自ら行動する姿が見受けられた。
- ・口は出すが、手は(なるべく)出さない。やらせっ放しではなく、最初から最後まで見守りぬく。
大人の側に、根気と愛情が必要。チームで差があったように思う。
- ・特定の人(大人)に時間的負担が掛かってしまったと思う。もっと多くの人に手伝ってほしかった。
- ・役員や専門部の方々の頑張りには頭が下がりました。子供も大人も同じくらいの意識をもって
取り組めたら、もっと素晴らしいものに出来ると思う。そこが一番の課題では？
- ・他と掛け持ちしながらお手伝いしていた方々が、自分のお子さんの様子を見に行けていたら
いいのですが…。反応のない保護者が多かったことが残念。PTA活動全体の課題と感じた。
- ・やる人とやらない人の差が激しい。

【南っ子まつりを通じてよかったこと】

- ・一から作り上げるので大変だったが、子供たちにとっては、とても良い体験になったのではないかな。
大変だった分、達成感があり楽しい祭りだった。
- ・お客様として参加した子供たちは、おこずかい片手に考え、買い物や食事、
ゲームを楽しめいい機会になったと思う。
- ・子供と関わる良い機会になった。自分の役割を果たす姿、成長している姿を近くで見られて
うれしく思った。やらないとわからない。
- ・5～6年生は、舞台裏を経験することで、祭り会場の裏でどれだけ多くの人が関わっているか
貴重な機会を得られたと思う。
- ・将来の仕事に対する自発性・積極性を培うことが出来る絶好の機会になり素晴らしいと感じた。
- ・今回、結局は、大半が大人が決めてしまう結果となり、子供たちはと心配やる気がでないのでは？
と心配したが、放課後に、自分たちだけで材料を集め作った看板を持ってきてくれていて、
私達の指示の出し方がもっと違っていたら、この子達だけでも、もっともっとやれたのかもしれないと思った。
- ・全学年の保護者が協力的だったため景品が多く集まった。
- ・普段話すことのない保護者や同学年のPTA役員同士が協力しあえたこと。